

自動車安全運転競技会を開催しました！

10月末に津地区安全運転管理協議会と研修センターの共催で「自動車安全運転競技会」を開催しました。



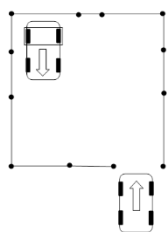
津地区安全運転管理協議会から申し込みのあった各企業より10名が参加し、学科テスト・技能走行（フィギア・狭路）を実施し、点数を競いました。



学科テストは、交通ルールについての問題でしたが、わかっているようで勘違いをして覚えていることも多いようで、残念ながら満点の方はいませんでした。

技能走行は、『フィギア』・『狭路』の2種類をしました。あまり聞き馴染みのない競技ですが、どういうものかというところ

『フィギア』は、7m四方の枠の中に前進で入って、対向する枠の中にバックで停めるといった競技です。簡単そうに思っても枠の中に入ると運転席から見える枠は、とても狭く感じます。今は、バックモニターなどのモニターを見ることに慣れていないと、なかなか車両感覚だけで狭い中を操作するのは大変ですね。

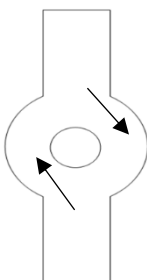


前進で入って
枠の中にバックで
停める



『狭路』は、前進でカーブを進み、バックでカーブを走行する競技です。切り返しをするところが意外と狭く、これもタイヤの向きの把握と車両感覚が必要となってきます。

左方向に前進して
右方向にバック



どちらも簡単そうに見えて、なかなか難しい競技ですが、果敢に挑戦されました。合計点数により、最優秀賞・優秀賞・優良賞の3名が表彰されました。

運転には、どうしても慣れが出てきますので、こういった機会に自分の運転を見直すことで安全運転の意識が高まりますね。

